

評価報告概要表

■第三者評価機関

| | |
|-------|-------------------|
| 名称 | 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 |
| 評価調査日 | 平成25年10月28日（月） |

■福祉サービス事業者情報

| | | | |
|------------|--------------|----------|---------------|
| 名称 | 沙羅の木 | 種別 | 母子生活支援施設 |
| 代表者氏名 | 岩城克枝 | 開設年月日 | 平成23年4月1日 |
| 設置者 | 社会福祉法人 防府海北園 | 定員(利用人数) | 20世帯(20世帯55名) |
| 所在地 | 山口市 | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | |
| ホームページアドレス | | | |

■総評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

- ・施設開園後3年未満の上、何よりも県下に参考とする施設が無いにもかかわらず、施設の目的を達成すべく、施設長をはじめ職員の試行錯誤の前向きな取組が高く評価できます。
- ・建物、雰囲気ともに、明るく清潔で、施設の目的である利用者保護を最優先とし、着の身着のままでも、直ちに通常の生活ができるよう準備が行き届き、きめ細かい配慮がなされ、安心、安全に生活できる体制が整えられている事は、施設長をはじめ、職員の努力のたまものと高く評価できます。
- ・住宅街の中にあり、地域やハローワークなどとの協力体制も図り、退所後には施設周辺での自立生活をする利用者も増えていて、地域とのネットワーク力にも目を見張るものがあります。
- ・施設長のリーダーシップに対する職員の信望が厚く、職員も施設の理念や基本方針をよく理解し、利用者に明るく親身な対応が取られています。

◇改善を求められる点

- ・利用者が安全で安心して生活ができる生活の場の機能を維持充実するための、マニュアル等の整備や支援を裏付ける記録について、十分でなかったり、不足するものがあるため、文書化や関連資料の作成について緊急課題として施設全職員での取組を望みます。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

設立3年目の沙羅の木では、暗中模索とも言える状態で支援を行っているケースもありました。けれども、今回第三者評価の結果を頂いて、今後の施設運営や支援要領の方向性が具体的に見えてきました。

マニュアル整備や児童相談所との連携と事例検討等、今後の改善点は山積みですが、施設で生活するお母さんや子どもたちの為の支援がより良くなるためにも、職員みんなでしっかり取り組んでいきたいと思っています。